

明和八年 佐賀城下

屋敷中帳扣

明和八年 佐賀城下

屋敷御帳

はじめに

当会（徴古館）は、平成二十一年度に「文化庁美術館・博物館活動基盤整備支援事業」として、市民団体や行政と連携しながら佐賀城下絵図を核に地元の歴史を見つめ直し、市民が誇りをもつことを目的に、「佐賀城下絵図を読み解き、まちづくりに活かそう!」の事業を始めました。

佐賀城下絵図は、武家地約一〇〇〇軒にわたる藩士名・役所名・寺社名が記されているほか、道路・水路や景観など、この町の往時の姿と多彩な歴史が詰まった貴重な資料です。旧佐賀藩主鍋島家には七期分の城下絵図が伝来し、現在は当会が所蔵しています。平成二十一年度以降、二十三年度までの三カ年で、文化庁より支援を受けながら、城下絵図の公開、デジタルデータ作成、複製頒布等を進める傍ら、城下の歴史の掘り起こしに必要な文献資料の翻刻・刊行も続けてきました。

その一環として、このたび上梓の運びとなりましたがこの『明和八年佐賀城下 屋鋪御帳扣（控）』（明和屋敷帳）です。佐賀藩政資料を中核とした当会所蔵の鍋島文庫には、元文五年（一七四〇）と明和八年（一七七二）の二種の屋敷帳があります。屋敷帳は、城下武家地の土地台帳として歴史の掘り起こしに不可欠な資料であることから、『城下大曲輪内屋敷帳』（元文屋敷帳）を平成二十一年度事業で翻刻、二十二年度事業で出版しました。一方、本書は二十二年度事業で翻刻作業を行い、このたび二十三年度事業として出版が叶ったものです。ここに整った両種の屋敷帳を、藩政史上の著名人のみならず、先祖探しなど身近な歴史の掘り起こしの基本資料として大いに活用いただき、佐賀藩三十五万七千石の城下町としての歴史・文化の解明の一助となれば幸いです。

刊行に際しまして、文化庁をはじめとして、翻刻作業にかかわられた方々、その他関係各位に感謝の意を表します。

平成二十四年一月

目次

口絵	1
はじめに	2
凡例	4
目次	6
解題 「屋鋪御帳扣(控)」について	6
永松 亨	6

北一通 二品之内①

北御門通	3
北御堀端小路	4
松原小路	8
中之小路	12

東一通 四品之内①

片田江豎小路	53
--------	----

東一通 四品之内②

片田江北一番土手際小路	71
片田江北より二番横小路	76
片田江北より三番横小路	81
片田江北より四番横小路	85
片田江北より五番横小路	89
片田江北より六番横小路	92
片田江北より七番横小路	95
片田江北より八番堀端小路	101

東一通 四品之内④

東田代天神通横小路南へ入厨子	113
東田代天神通横小路	114
東田代天神通横小路より今泉江湖端へ出筋	118
東田代南より二番横小路	119
東田代南より三番横小路	123

北一通 二品之内②

八幡小路	23
高木町裏小路	36
枳馬場小路	39
枳馬場北小路	43
町方	45
多布施村	49
大財村	49

東一通 四品之内③

東田代之内今泉江湖端小路	107
紺屋町通小路	111

東田代東より一番豎小路	131
東田代東より二番豎小路	136
東田代東より三番豎小路	141
矢矧町小路南へ入厨子	144
矢矧町小路	148
高田村之内西向	151
牛嶋村之内今泉村	152
木塚小路	152
牛嶋町	155

(表1)

明和屋敷帳構成

簿冊名	分冊名	収録小路名	簿冊名	分冊名	収録小路名		
北一通	二品之内①	北御門通	南一通	三品之内②	水ヶ江西一番南豎小路		
		北御堀端小路			水ヶ江西一番北へ入厨子		
		松原小路			水ヶ江西より二番北へ入厨子		
		中之小路			水ヶ江西より二番南豎小路		
	二品之内②	八幡小路			水ヶ江西横小路		
		高木町裏小路			水ヶ江東横小路		
		枳馬場小路			水ヶ江東横小路西より一番南へ入厨子		
		枳馬場北小路			水ヶ江東横小路西より二番南へ入厨子		
		町方			水ヶ江北豎小路		
		多布施村			水ヶ江慶雲院前横小路		
		大財村			水ヶ江大崎へ通小路		
		東一通			四品之内①	片田江豎小路	虎次豎小路
四品之内②	片田江北一番土手際小路				虎次西横小路		
	片田江北より二番横小路				虎次東横小路		
	片田江北より三番横小路				虎次東横小路東へ入厨子		
	片田江北より四番横小路				虎次東横小路南川端西へ入厨子		
	片田江北より五番横小路			鷹師豎小路			
	片田江北より六番横小路			鷹師西横小路			
	片田江北より七番横小路			鷹師西横小路より東へ通			
	片田江北より八番堀端小路			鷹師西横小路より北へ入厨子			
四品之内③	東田代之内今泉江湖端小路			鷹師下今宿へ通小路			
	紺屋町通小路			安住小路			
	東田代天神通横小路南へ入厨子			下今宿裏小路			
	東田代天神通横小路			下今宿堀端小路			
東一通	四品之内③		東田代天神通横小路より今泉江湖端へ出筋	三品之内①	西御堀端小路		
			東田代南より二番横小路		辻堂豎小路		
			東田代南より三番横小路		辻堂豎小路より西へ入厨子		
		東田代東より一番豎小路	辻堂豎小路より東へ入厨子				
	東田代東より二番豎小路	川原小路堀端					
	東田代東より三番豎小路	川原豎小路					
	四品之内④	矢矧町小路南へ入厨子	三品之内②	川原裏小路堀端			
		矢矧町小路		西田代豎小路			
		高田村之内西向		西田代横小路			
		牛嶋村之内今泉村		生丹小路			
		木塚小路		本行寺小路			
		牛嶋町		本行寺小路より西田端へ出筋			
		東一通	四品之内④	牛嶋村	三品之内③	泰長院門前南北小路	
				牛嶋新村		精町小路	
				庄屋小路		精町西横小路	
				南一通		三品之内①	南御堀端小路
中小路							西精町之内
中小路より西へ入厨子							石長寺小路
中小路西ノ豎小路	石長寺西横小路						
寶琳院小路	龍泰寺西小路						
寶琳院東横小路	龍泰寺西小路より南へ入厨子						
鬼丸西豎小路	龍泰寺小路						
鬼丸南横小路	本庄通小路						
鬼丸東豎小路	妙安寺小路						
鬼丸東豎小路より西へ入厨子	与賀八丁馬場小路						

注：分冊名の○囲み番号は原本には記載されていないが、区別しやすくするため便宜上付与したものである。



年未七月、新沽券状当主新八郎へ渡ル

三番

南口塀通但小路幅三間七尺

一 南口式拾四間七尺五寸

北裏境竹畔通外流堀幅西三間四尺東式間六尺裏屋敷相合欠渡之事

一 北裏式拾九間

東境竹畔通外流堀幅間長屋敷限相合内五尺杖内

一 東入式拾三間式尺

西境竹畔通外流堀幅四間長屋敷限屋敷ニ付杖内

一 西入式拾五間四尺五寸

六左衛門与

諸岡伴之進

○右藤山次郎左衛門江相当リ居候沽券状、今般調之上裏書ニ而、明和八年卯

五月、彈右衛門組当主同人江渡ル

○右原田吉右衛門与藤山尉右衛門居屋敷、鍋嶋左太夫組武富惣三郎江壳渡、如願相濟、安永七年戌四月、沽券状買主江渡

○右鍋嶋監物組武富惣三郎居屋敷を、弥平左衛門組有田権之允江壳渡、如願相濟、文政二年卯八月、新沽券状当主権之允江渡ル

右有田権之允義、文政八酉九月牢人被仰付候付、居屋敷御取揚ニ成、沽券状納ル

○右揚屋敷を、八郎太夫殿組副嶋左次右衛門へ、拝領買被仰付候処、同組馬嶋宗順買取、如願相濟、文政十二年丑七月、新沽券状宗順へ渡ル

○右岡部奎之助組馬嶋宗仙居屋敷、深江六左衛門組諸岡伴之進江壳渡、如願相濟、安政二年卯三月、当主伴之進江新沽券状渡ル

四番

南口西竹畔通東塀通但小路幅三間五尺

一 南口式拾間

北裏境竹畔通外流堀幅式間六尺裏屋敷相合欠渡之事

一 北裏拾九間式尺五寸

鍋嶋匡与

佐野儒仙

(貼紙)
沽券紛失

東境竹畔通外流堀幅式間四尺長屋敷限相合内壹間式尺杖内

一 東入式拾三間三尺

西境竹畔通外流堀幅壹間長屋敷限相合内五尺杖内

一 西入式拾三間七尺

○右佐野壽仙江相当居候沽券状、今般調之上裏書ニ而、明和八年卯五月、鞆負組当主今名仲庵江渡ル

○右佐野仲庵江明和八年卯五月、調之上沽券状ニ裏書ニ而、仲庵ニ名当被相渡置候処致紛失候ニ付、今般出書替被願替候ニ付、寛政十年午七月大触相成候処拾取候者無之、依之如願出替新沽券状、同八月当主儒仙へ渡ル

五番

南口竹畔通但小路幅三間式尺

一 南口式拾五間壹尺五寸

北裏境竹畔通外流堀幅三間裏屋敷相合欠渡之事

一 北裏式拾壹間式尺

東境竹畔通外道幅式間五尺

一 東入式拾四間壹尺五寸

西境竹畔通外流堀幅式間四尺長屋敷限相合内壹間式尺杖内

一 西入式拾三間九尺五寸

○右彈右衛門組山口市郎左衛門居屋鋪、又次郎組松本兵力江壳渡、如願相濟、明和九年辰四月、沽券状買主江渡ル

安藝殿触内

杉本兵力

兵之允

片田江北ヨリ七番横小路南側

從西到東

壹番

北口竹畔通但小路幅三間五尺

一 北口拾九間三尺

南裏境竹畔通外流堀幅式間式尺裏屋敷相合欠渡之事

一 南裏拾九間三尺

東境竹畔通外流堀幅壹間八尺長屋敷限相合間尺之外

一 東入式拾四間七尺

西境竹畔通外流堀幅式間隣屋敷相合欠渡之事

一 西入式拾五間四尺五寸

弥平左衛門組

洪 六郎兵衛

△右永山九右衛門江相当リ居候沽券状、今般調之上裏書ニ而、明和八年卯五月、彈右衛門組当主同人江渡ル

△右鍋嶋彈右衛門与永山九右衛門居屋敷、鍋嶋孫四郎与志波四郎左衛門へ壳渡、如願相済、安永七年戌九月、新沽券状買主江渡ル

△右山城殿触内志波四郎次居屋敷を、彈右衛門与渡辺幸右衛門買取、如願相済、文化六年巳正月、新沽券状当主幸右衛門へ渡リ

△右執行主計組渡邊幸右衛門居屋鋪を、多久彈兵衛組中野丈左衛門壳渡、如願相済、文化八年未五月、新沽券状当主丈左衛門渡ル

△右又右衛門組中野丈左衛門居屋敷を、弥平左衛門与洪六郎兵衛へ壳渡、如願相済、嘉永二年酉三月、新沽券状当主へ渡ル

貳番

主水組

廣木作太夫

北口竹畔通但小路幅三間四尺
一 北口貳拾間貳尺五寸

南裏境竹畔通畔外流堀幅貳間貳尺裏屋敷相合欠渡之事
一 南裏拾九間六尺

東境竹畔通畔外堀幅八尺五寸長屋敷限屋敷二付間尺之外
一 東入貳拾五間九尺

西境竹畔通畔外堀幅壹間八尺長屋敷限相合間尺之外
一 西入貳拾四間七尺

△右大塚直之進江相当居候沽券状、今般調之上裏書ニ而、明和八年卯五月、又次郎与当主同人今名良左衛門江渡ル

△右又次郎与大塚良左衛門居屋敷、左太夫与千々岩久右衛門江壳渡、如願相済、安永四年未三月、新沽券状買主江渡ル

△右左太夫与千々岩久右衛門居屋敷を、織部与大塚衛守江壳渡、如願相済、天明六年午十二月、新沽券状買主江渡ル

△右左馬助組大塚源古居屋鋪を、主水与廣木作太夫へ壳渡、如願相済、安政五年午十二月、新沽券状買主江渡ル

縫殿組
大隈熊之允

三番

北口堀通但小路幅三間七尺
一 北口拾間六尺

南裏境竹畔通畔外流堀幅西貳間三尺東貳間裏屋敷相合欠渡之事
一 南裏拾間八尺五寸

東境南竹畔通北堀岸通堀隣屋敷二付
一 東入貳拾五間四尺

西境竹畔通畔外堀隣屋敷二付
一 西入貳拾五間六尺五寸

△右靄七右衛門江相当居候沽券状、今般調之上裏書ニ而、明和八年卯五月、同人悴主水与七右衛門江渡ル

△右弥平左衛門与靄七右衛門居屋鋪、采女組大塚惣右衛門江壳渡、願之通相済、天明貳年寅八月、新沽券状買主江渡ル

△右鍋嶋市佑与大塚榮之允居屋敷を、執行玄蕃与高木大十郎江壳渡、如願相済、享和貳年戌十一月、新沽券状当主大十郎江渡ル

△右執行玄蕃与高木大十郎居屋敷を、相良權太夫与原次郎兵衛買取之儀、如願相済、文化元年子十二月、新沽券状当主次郎兵衛へ渡ル

△右多久彈兵衛与原虎市郎居屋敷を、成富千兵衛与大坪喜三太買取、如願相済、文化五年辰十一月、新沽券状当主喜三太へ渡ル

△右淡路与大坪喜三太居屋敷を、縫殿与大隈熊之允買取、如願相済、天保三年辰十二月、新沽券状買主江渡ル

多久采女組
志波喜兵衛

四番

北口東竹畔通西堀通但小路幅三間七尺五寸
一 北口貳拾壹間五尺

南裏境竹畔通畔外流堀幅貳間裏屋敷相合欠渡之事
一 南裏貳拾間六尺五寸

東境竹畔通畔相合
一 東入貳拾五間七尺

西境北竹畔通南堀岸通堀幅壹間長屋敷限屋鋪二付杖内
一 西入貳拾五間五尺

屋鋪御帳扣（明和屋敷帳）索引

- 1) 本索引は、『屋鋪御帳扣』（明和屋敷帳）の藩士名と寺社名・役所名の五十音索引である。
- 2) 人名については、地番下の屋敷主名欄および居住権売買履歴記事中にある屋敷主に限って掲載した。従って、組頭名や間尺数の但書中にみえる人名などは含んでいない。
- 3) 貼紙や挿入紙中にみえる人名等についても、屋敷主と判断される場合は掲載の対象とした。
- 4) 藩士姓名のうち、名のみが記載されており、前後の文脈より姓が特定できる場合は、（ ）で表した。
- 5) 姓名の呼称については、多数を占めると思われる読みに並べた。

藩 士 名				伊香賀武左衛門		246		
〈あ〉		朝日宗竹	332	〈い〉		飯盛弥五右衛門	197	
		芦原伊勢太夫	117			石井市左衛門	181,250	
		芦原儀市郎	117			石井伊六	191	
		芦原安兵衛	117			石井英次郎	153	
	相浦五兵衛	35	姉川権蔵		250		石井栄次郎	187
	相浦五郎右衛門	322	斐 淳一郎		285		石井数馬	119,220
	相浦左馬允	153	斐 善太夫		285		石井要人	60
	相浦左馬之允	10	綾部市郎右衛門		8		石井勘助	15,41
	相浦三兵衛	331	綾部市(一)郎左衛門				石井喜左衛門	91,218
	相浦四郎左衛門	246			60,61,62,140		家永又七	299,319
相浦新兵衛	108	綾部喜一郎	140		生野織部	14,64,114	石井吉右衛門	308,325
相浦惣蔵	266	綾部源之丞	179		生野次郎兵衛	82,86,249	石井橘左衛門	79
相浦忠兵衛	98	綾部権之允	8		生野圖書	14,114	石井九左衛門	
相浦仁兵衛	188	綾部四郎太夫	119		池上伊右衛門	251		53,54,263,264,270
相浦判左衛門	246	綾部新五郎	84		池尻勘右衛門	184	石井九郎右衛門	181,218
相浦平助	305	綾部善左衛門	179		池尻元宣	26	石井源右衛門	89
相浦茂十	322	綾部大右衛門	32		池尻桃仙	26	石井源五左衛門	244,257
合川次郎左衛門	35	綾部弥左衛門	84		池尻弥太夫	137,138	石井源太夫	98
合川朴民	35	荒木雲八	236,237		池田伊太郎	90	石井小右衛門	74,75,87,169
相原左馬進	112	荒木丈右衛門	165,306,334		池田市郎兵衛	282,319	石井五右衛門	123
相原七郎次	322	荒木庄之助	292,293		池田栄左衛門	39	石井小七	94
(相原)丈之進	322	荒木善助	153		池田喜左衛門	162,282	石井五郎右衛門	182,217
相原伸一郎	112	荒木八郎兵衛	132		池田儀兵衛	42	石井五郎太夫	
青木八郎	245	荒木与右衛門	107		池田久左衛門	297		79,91,94,97,218,266
青木八郎兵衛	245	荒木和三郎	317		池田五左衛門	141	石井権太夫	216
青木兵助	327,328	荒嶋兵之允	144		池田秀瑞	256,257	石井作右衛門	93
青柳主馬之助	211	荒嶋力之進	112,113		池田庄助	144	石井作左衛門	93
青柳和太十	211	有田勘解由	12		池田清左衛門	297	石井三郎太夫	187
安藝	3,8	有田源太夫	89,90		池田半九郎	27,162	石井左馬助	41
秋永定助	200	有田幸之助	163		池田彦之進	330	石井佐六	231
秋山長右衛門	124	有田権之允	86,95		池田平蔵	133,145	石井三右衛門	93,94
秋吉権助	38	有吉惣三郎	321,322		池田平太夫	133	石井次右衛門	163
朝倉久左衛門	258	安住官次郎	97		池田兵馬	90	石井治右衛門	162
朝倉源右衛門	34	安住庄七	334		池田奎兵衛	42	石井七郎右衛門	255,256
朝倉三兵衛	187	安住庄助	206,225,237		池田弥七兵衛	246	石井壽一郎	276
朝倉新七	217	安住清右衛門	306		池田勇右衛門	145,248	石井重右衛門	153
朝倉大作	187	安住清兵衛	122		池田与左衛門	42,250	石井十郎右衛門	204
朝倉孫右衛門	34,225,296	安住辰之助	97		池田與(与)蔵	144,292	石井隼太	87
浅田逸次	61	安住民吉郎	237		池田利兵衛	40	(石井)尉助	123
浅田杏國	98	安住半作	218,219,240,241		池田和十	140	石井新右衛門	123,239
浅田惊春	98	安住兵左衛門	228		伊香賀壽右衛門	246	石井新五左衛門	93,280

城下大曲輪内屋敷帳（元文屋敷帳） 索引

- 1) 本索引は、『城下大曲輪内屋敷帳』（財団法人鍋島報効会、平成23年発行）の藩士名と寺社名・役所名の50音索引である。
- 2) 「城下大曲輪内屋敷帳」（元文屋敷帳、鍋832—1 及び 2）は、6代藩主鍋島宗茂の命により、元文5年（1740）に作成されたものである。
- 3) 同書は五冊本と三冊本の二種が現存しており、五冊本のみを翻刻したものと、五冊本・三冊本とも翻刻したものの二種を刊行したが、本索引では五冊本・三冊本とも対象とした。
- 4) 居住者名のみを対象としたため、居住者名の肩書に記された組頭名などは含んでいない。
- 5) 居住者名は、元文5年の作成以後、入れ替わりに応じて複数枚重ねて貼付された貼紙の最上面のみを翻刻しているため、元文5年作成当時の居住者とは限らない。

藩 士 名									
<あ>		生野善助	299	石井龍右衛門	97	井原忠右衛門	126,283		
		池尻直大夫	113	石井六右衛門	106,262	入江忠右衛門	146,302		
		池田市郎兵衛	170	石井六郎左衛門	227	岩村金五郎	166		
		池田喜右衛門	89,243	石尾左源太	264	岩村内蔵助	214		
相浦恵蔵	150	池田久左衛門	162	石川清九郎	73	岩村郡右衛門	60		
相浦左馬之允	97	池田十兵衛	287	石川清次	145,302	<う>			
相浦四郎左衛門	232	諫早石見抱	263	石隈五郎左衛門	287				
相浦四郎左衛門抱	77,232	諫早豊前	23	石田五左衛門	72			上野源四郎	248
朝倉新七	131,287	諫早豊前抱	107,150,182	石田彦五郎	227			上野十郎右衛門	127
朝倉傳左衛門	228	石井市右衛門	294	石田利兵衛	132,278	上原又兵衛	177		
浅田惊春	69,223	石井市右衛門抱	251	石丸伊右衛門	164	牛嶋藤次兵衛	92,246		
芦原金兵衛	82	石井勝次郎	112	石丸伊右衛門抱	164	牛嶋藤兵衛	48		
芦原金兵衛抱	82	石井勘左衛門抱	96	石丸小兵衛	247	牛嶋与惣右衛門	202		
芦原安兵衛	236	石井吉右衛門	173	石丸次左衛門	235	内田三太左衛門	288		
芦原安兵衛抱	236	石井吉右衛門抱	174,263	石丸忠右衛門	92	内田庄右衛門	283		
綾部市五郎	267	石井九左衛門	59,213	石丸徳右衛門	86,241	内田正右衛門	127		
綾部久左衛門	111	石井九郎右衛門	112,131	石丸利左衛門	144	内田与右衛門	245		
綾部源之丞	267	石井小右衛門	108,287	出雲平四郎	155	内田与右衛門抱	245		
綾部権之丞	35,189	石井五右衛門	85	市川千左衛門	180	内田六郎右衛門	90		
荒木雲八	137,294	石井幸大夫	195	市川平兵衛	180	内田六郎右衛門抱	91		
荒木雲八抱	137,294	石井五郎右衛門	231	市川八十八	180	梅崎二大夫	75,230		
荒木忠右衛門	88,242	石井五郎大夫	122	市村藤五郎	139	梅野孫兵衛	112,268		
荒木忠右衛門抱	88,243	石井治右衛門	262,284	一村半四郎	83	嬉野外記	39		
荒木林右衛門	77	石井七郎右衛門	228	井出源左衛門	177	嬉野五郎大夫	193		
有田勘解由	190	石井新五左衛門	72,227	伊東加左衛門	144	<え>			
有田主計	36	石井助左衛門	288	伊東嘉左衛門	300				
有田権之允	106	石井帯刀	192	伊東勘左衛門	70			江頭平兵衛	299
有田三五	225	石井厨之進	60	伊東次兵衛	158			江上友益	76
安住清右衛門	125	石井傳兵衛	111	伊東八良右衛門	97	江口伊兵衛	134,291		
安住仁左衛門	158	石井戸左衛門	107	伊東孫兵衛	67,252	江口幸左衛門	286		
安住兵左衛門	135	石井直右衛門	214	伊東弥右衛門	68	江口権太左衛門	90		
<い>		石井二右衛門	73,287	伊東弥右衛門抱	68	江口権八	244		
		石井縫殿	38,192	伊東利兵衛	200,224	江口次右衛門	173		
		石井縫殿抱	38,193	犬塚喜右衛門	54,208	江口十助	113,269		
		石井八右衛門	70,221	犬塚惣次郎	189	江口次郎三	143		
飯盛次右衛門	119,275	石井彦次郎	280	犬塚孫助	124,281	江口清左衛門	272		
飯盛次右衛門抱	120,276	石井又右衛門	106,268	犬塚奎之丞	35	江口清兵衛	281		
井内小左衛門	272	石井奎右衛門名□	112	井上五郎兵衛	80	江口東庵	42		
井内小左衛門抱	272	石井弥七左衛門	150	井上傳十	93	江口万平	267		
井内隼太	116	石井利左衛門	139,301	井上文内	89	江口八百之助	196		
生野織部	63,218	石井利兵衛	278	井上文内抱	89	江口弥五左衛門	231		

明和八年 佐賀城下 屋鋪御帳扣

平成二十四年（二〇一二）一月

編集・発行 財団法人鍋島報効会（徴古館）

佐賀県佐賀市松原二丁目五―二二

TEL / FAX 〇九五二―二三―四二〇〇

URL : <http://www.nabeshima.or.jp>

印刷 株式会社佐賀印刷社

本書は、平成22年度文化庁美術館・歴史博物館活動基
盤整備支援事業、および平成23年度文化庁文化遺産
を活かした観光振興・地域活性化事業（ミュージアム
活性化支援事業）の成果です。